

カンロ、創業の地である光市に カンロ飴やピュレグミなど人気商品 3,456 個を寄贈！ ～「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：村田哲也、以下、カンロ）は、2024 年 11 月 27 日に山口県光市にてカンロ商品の寄贈式を実施いたしました。創業 80 周年の 1992 年より記念事業として、工場のある 3 拠点（山口県光市、長野県松本市、長野県朝日村）にカンロ商品を寄贈しており、毎年多くの方に喜んでいただいています。33 回目となる今年は、カンロ飴やピュレグミなど 3,456 個を、保育園や幼稚園、高齢者施設、福祉施設など計 74 か所にお届けしました。



2024 年度の寄贈式の様子

■ 創業の地であり、カンロ工場のある光市に糖の価値を普及。会談を通じ、カンロと光市のつながりを再確認

カンロは、「糖に対する正しい知識の普及」と「カンロにゆかりのある地域への貢献、ブランド価値の向上」を目的に、毎年、工場のある自治体にカンロの人気商品を寄贈しています。事業の中核となる強みである“糖”についての正しい情報を発信し、糖を基盤にお客様のニーズや課題にソリューションを提供することで、社会貢献することを目指しています。

寄贈式当日は、光市長の芳岡統様にご参加いただきました。花村正門・ひかり工場長が「カンロは創業の地である光市の地域社会にいつも支えられており、キャンディを届けることで笑顔になってほしい。」と日頃の感謝の気持ちを伝えたのに対し、市長の芳岡様より「30 年以上続いていることに感謝しており、毎年キャンディを心待ちにされている施設が多いので早く届けたい。」とご返答いただき、カンロと光市とのつながりを確認したほか、近年のキャンディ市場の動向や、光市での雇用創出、先日カンロ光工場にて実施した少年少女チャレンジセミナーについてなど、対話を行いました。

■光市に生産拠点を置くカンロ 食育及び食の安全推進への取り組み

カンロは光市で創業して110年以上となります。「光まつり」への協賛・ブース出展をはじめ、地域住民の健康増進や食育及び食の安全推進を目的に、地元子どもたちの工場見学の受け入れや食育講座の開催をするなど様々な取り組みを行いながら地域とのつながりを深め、「糖に対する正しい知識の普及」に取り組んでいます。

今月9日には、光市教育委員会 青少年センターの「少年少女チャレンジセミナー」に協力し、オリジナルの工場見学体験を市内の小学校に通う児童と保護者にお届けしました。工場見学だけでなく、3種類の飴をカスタマイズしてアソート袋を作るほか、工場内での専用服を着てみるなどといった体験を通して、カンロ飴の歴史や飴の生産現場を学んでいただきました。



少年少女チャレンジセミナーの様子

2021年からは、カンロ創業の地である光市とレノファ山口FCと協同し、光市の将来を担う子ども達に向け公民連携イベント「糖に関する食育教室～食育とレノファでつながるまち～」を開催。2023年からは「カンロ冠マッチ」も開催し、光市のスポーツ振興に加え、子どもの体験機会増加に貢献しています。2024年12月5日には、第4回目となる公民連携イベント「糖に関する食育教室～食育とレノファでつながるまち～」の実施を予定しています。



2023年度「糖に関する食育教室～食育とレノファでつながるまち～」の様子

また2013年5月には、創業100周年を記念し地域の皆様を結びきっかけになる「CANDY PARK ヒトツブのヒカリ」をひかり工場敷地内に開設しています。カンロ製品をより身近に感じていただきながら、糖に関する知識や理解を深めていただくことをコンセプトにしており、毎年多くの方にお越しいただいています。



「CANDY PARK ヒトツブのヒカリ」の様子

これからもカンロは地域との連携を強化し「心がひとつ、大きくなる。」瞬間を積み重ねてまいります。

■カンロ展開ブランド



■「カンロ」会社概要

社名 : カンロ株式会社
代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号 東京オペラシティビル 37 階
創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>

当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※1「金のミルク」、大人向けグミの先駆けでありグミの売上トップブランド※2 である「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへつながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

昨今は、中期経営計画 2024 で目指す姿として掲げる「人と社会の持続可能な未来に貢献する パーパスドリブン企業」の実現を目指し、戦略の中核に据えている「人材」への取り組みも強化しています。2024 年 3 月には健康経営への取り組みが評価され、経済産業省が推奨する「健康経営優良法人 2024」、5 月には高水準の子育てサポート企業として「プラチナくるみん」認定を受けました。

※1 株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2023 年 4 月～2024 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

※2 株式会社インテージ SRI+ グミ市場 2023 年 4 月～2024 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」



カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。